








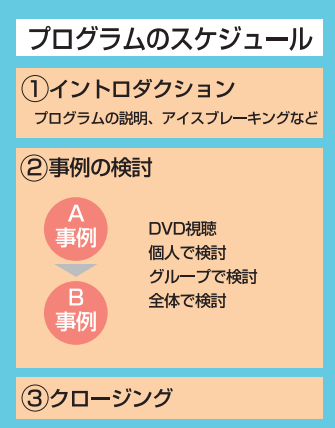

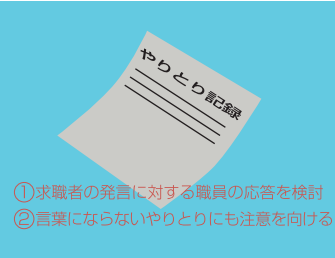


# 資料編

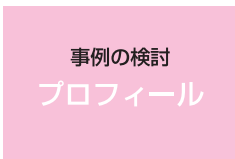
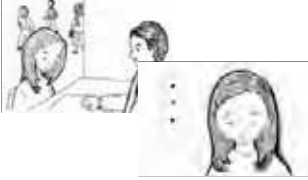







職業相談研修 DVD  
「プログラムの説明」 篇  
台本最終稿








CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
1 学習の目標	<p>ハローワークのイメージ</p>  <p>○職業相談風景 職業相談のイメージスナップ</p>     <p>※撮影当日、エキストラさんを使用し相談イメージを作ります</p> <p>○プログラムの概要</p> <div data-bbox="363 1294 703 1556" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>研修プログラムの概要</b></p> <p style="text-align: center; background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">対応が難しい場面</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center; color: #0070c0;">対処するためのやりとり上の工夫</p> <p style="text-align: center; background-color: #ffcc00; padding: 2px;">職業相談技法</p> </div> <p>※画面下はテロップ 「職業相談技法とは対応困難場面に対処するためのやりとり上の工夫」</p> <p>○学習の目標</p> <div data-bbox="363 1747 703 2004" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>学習の目標</b></p> <div style="background-color: #ffcc00; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>(1).....</p> <p>(2).....</p> <p>(3).....</p> </div> </div>	<p>ナレーション</p> <p>ハローワークの職業相談では、職員は主に言葉のやりとりを通して、求職者が効果的に就職活動を進めることができるように援助します。</p> <p>そのプロセスにおいて、職員が求職者との対応に困難を感じる場面は少なくありません。</p> <p>困難場面に柔軟に対応し、よりよい職業相談を行うためには、どうすればいいのでしょうか？</p> <p>この研修では、ハローワークの職員が、職業相談の窓口で遭遇する、対応が難しい場面を取り上げ、それらに対処するためのやりとり上の工夫である、職業相談技法を一緒に考えて行きます。</p> <p>研修の目的はハローワークの職業相談をより良くしていくことにあります。</p> <p>そのため研修プログラムでは、まず困難場面でのよりよい対処を行う工夫とその内容について学習し、ついで、グループで話し合うことの効果を体験し、そしてこれら2つを通してハローワークが組織としてノウハウを蓄え成長していくことを目指します。</p>	<p>25</p> <p>18</p> <p>13</p> <p>22</p>

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	<p>(1)「対応困難場面で、よりよい対処を行う工夫と、その内容について学習」</p> <p>(2)「グループで話し合うことの効果を実験」</p> <p>(3)「ハローワークが組織としてノウハウを蓄え成長」</p> <p>と、テロップが順に出ます。</p>		
2 職業相談の困難場面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 労働政策・研修機構の建物・標札</li> <li>○ 質問票が何枚か机の上に置かれる。その上にテロップ「事例の収集、評定についてのアンケート調査」</li> <li>○ 事例選定までのプロセス図</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>事例の選定</b> (135事例)</p>  <p style="text-align: center;">研修で取り上げる2場面</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>研修で取り上げる2場面</b></p>  <p>職員が質問しても求職者が答えてくれない場面 求職者が多数の求人へ紹介を希望する場面</p> </div> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">テロップ</p> <p>「職員が質問しても求職者が答えてくれない場面」 「求職者が多数の求人へ紹介を希望する場面」</p>	<p>ナレーション 研修で取り上げる困難場面とは、どのようなものでしょうか。 独立行政法人 労働政策研究・研修機構では、労働大学校の研修に参加したハローワーク職員にアンケート調査を行い、職業相談の際に対応が難しいと感じている135の事例を収集しました。</p> <p>さらに研修参加者にアンケートを行い、困難度を評定(ひょうてい)してもらった結果、次の2つの場面が選ばれました。</p> <p>職員が質問しても求職者が答えてくれない場面。 求職者が多数の求人へ紹介を希望する場面。</p> <p>皆さんも、こうした場面に出会ったことがあるのではないのでしょうか。 プログラムを進めながら対応について考えていきましょう。</p> <p>~~~~~</p>	<p>8</p> <p>19</p> <p>19</p> <p>10</p> <p>22</p>



チャプター	映像	音声(ナレーション)	備考
3 プログラムのスケジュール	<p>○プログラムのスケジュール図</p>  <p>プログラムのスケジュール</p> <p>①イントロダクション プログラムの説明、アイスブレイキングなど</p> <p>②事例の検討</p> <p>A事例 DVD視聴 個人で検討 グループで検討</p> <p>B事例 全体で検討</p> <p>③クロージング</p> <p>上の図がスクロールします</p>	<p>ナレーション 研修プログラムは、ご覧のようなスケジュールで進めていきます。</p> <p>事例の検討では、同じ求職者に対して職員の対応が異なるA事例とB事例を視聴します。</p> <p>A事例は、困難場面での求職者と職員のやりとりです。</p> <p>B事例は、職員が困難場面に対処するため、職業相談技法を活用した求職者とのやりとりです。</p> <p>それぞれの事例について、気になった点や改善点などを個人やグループ単位で検討します。さらに全体での検討も交えながら進めていきます。最後にふり返りの時間を設けます。</p> <p>事例の視聴中に気になったことをメモしながら見ていってください。また、各事例の視聴後には、より深い検討のための「やりとり記録」をお配りします。</p> <p>ナレーション 「やりとり記録」は、職業相談での求職者と職員のやりとりを文字に起こしたものです。</p>	<p>45</p> <p>17</p>
4 やりとりの検討	<p>○職業相談シーン</p>  <p>やりとり記録例が相談場面にオーバーラップします。</p>  <p>①求職者の発言に対する職員の応答を検討 ②言葉にならないやりとりにも注意を向ける</p> <p>テロップが順に出てきます</p> <p>①「求職者の発言に対する職員の応答を検討」 ②「言葉にならないやりとりにも注意を向ける」</p>	<p>各事例の検討に際しては次の点に注意をしていきましょう。</p> <p>まず求職者の話に対して職員がどのように返すのかを検討することがポイントとなります。職員がどのような返しをしたら、求職者の態度や話の変化につながり職業相談がよりよくなるのか、そういった観点で考えてみましょう。</p> <p>また、言葉にならない求職者のしぐさや表情にも注意を向けるようにしてみましょう。求職者は自分自身の気持ちを言葉だけでなく、しぐさや表情によっても表現しています。こういった言葉にならない表現もよく見てみましょう。それでは、始めましょう。</p>	<p>19</p> <p>40</p> <p>24</p>














職業相談研修 DVD  
「大泉行子さんの職業相談」 篇  
台本最終稿










CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
1 プロフィール	<p>○職業相談の概要画面</p>  <p>○職業相談の概要 ○テロップ「職員が質問しても求職者が答えてくれない場面」</p>  <p>○求職者プロフィール画面</p> 	<p>ナレーション これから、次のような職業相談について検討を行います。</p> <p>職員が求職者に質問しても答えてくれない場面です。</p> <p>求職者の氏名は、大泉行子さん。年齢は22歳。配偶者はいません。ハローワークへ職業相談に訪れたのは、今回が初めてです。</p> <p>大泉さんは、職員の問いかけに相槌はうちますが、それ以外はほとんど黙っています。自己主張ができなくて、はっきりとしない方のようです。</p>	
2 A事例	<p>○大泉さんA事例</p>  <p>○相談の経緯のシーン</p>  <p>○相談の経緯のシーン</p>  <p>5秒</p>  <p>職員 「求職申込書を見せて頂けますか？」</p>  <p>大泉 「&lt;目を合わさず、黙って差し出す。5秒&gt;」</p>  <p>職員 「&lt;下を向いて求職申込書に目を通す。&gt;ご利用は初めてですか？」</p>	<p>ナレーション 大泉行子さんは、受付で求職申込書を渡され、その記入を済ませてから、相談の窓口に行くように言われました。相談の窓口は、とても混雑しており求職者が行列して相談を待っている状態でした。大泉さんはそこで30分以上待ち、やっと番号を呼ばれました。</p> <p>職員 「お待たせしました。」</p> <p>大泉 「&lt;顔はうつむいたまま、黙って座る。5秒&gt;」</p> <p>職員 「求職申込書を見せて頂けますか？」</p> <p>大泉 「&lt;目を合わさず、黙って差し出す。5秒&gt;」</p> <p>職員 「&lt;下を向いて求職申込書に目を通す。&gt;ご利用は初めてですか？」</p>	








CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
		<p>大泉 「〈下を向いたまま、小さな声で。〉 ・・・はい。」</p> <p>職員 「〈せわしくなく、大きな声で。〉 求職申 込書の内容を確認させてください。 〈下を向いて求職申込書を見ながら。〉 大泉さんは先月に退職されたのですね ?」</p> <p>大泉 「・・・はい。」</p> <p>職員 「5ヶ月間、Aプラザにお勤めになって いた。えーっと、これはアルバイトの 仕事ですね?」</p> <p>大泉 「・・・ええ。」</p>	
		<p>職員 「退職理由が、『決まった時間に帰れな いので辞めた』となっておりますが、ご 自分のほうから申し出られたというこ とでよろしいですか?」</p> <p>大泉 「〈沈黙。5秒〉」</p>	
		<p>職員 「〈困った表情をして。〉 うーん、自己 都合退職ということですね?」</p> <p>大泉 「・・・はい。」</p> <p>職員 「お仕事の内容は、『インテリア雑貨の 検品、入荷作業』ですね。月収が8万 となっておりますが、時給はどのくらい でしたか?」</p> <p>大泉 「・・・800円です。」</p>	
	<p>○ 筆跡アップ「800円」</p> 	<p>職員 「〈求職申込書に書き込む。5秒〉 〈「経験した主な仕事」の欄に目をや る。〉 えー、保険会社で一般事務の仕 事もされていたようですが、こちらは 短大を卒業されてすぐに就職されたの ですか?」</p> <p>大泉 「・・・ええ。」</p>	
		<p>職員 「短大では何を専攻されていまし たか?」</p> <p>大泉 「・・・ビジネス科です。」</p>	
	<p>○ 筆跡アップ「ビジネス科」</p> 	<p>職員 「〈求職申込書に書き込む。5秒〉 ああ、そうですか。えーっと、希望す る仕事に何も書かれていませんね。空 欄のままでは求職申込書の登録ができ ないのですが、何かありませんか?」</p> <p>大泉 「・・・ 〈顔を上げて。〉 前の仕事と同 じでいい*」</p>	
	<p>主観ショット</p> 	<p>職員 「〈求職申込書を見たまま、求職者の顔 を見ないで。〉 それは、インテリア雑 貨の検品と入荷作業ということです ね?」</p> <p>大泉 「・・・ええ。」</p>	




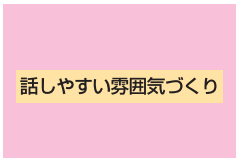





CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	 <p>主観ショット</p> <p>○ 筆跡アップ「軽作業」</p>	<p>職員 「うーん、後から変えることができますから、とりあえず『軽作業』と記入しておきますが、よろしいですね？」</p> <p>大泉 「・・・はい。」</p> <p>職員 「〈求職申込書に「軽作業」と書き込む5秒〉希望就業形態のところで「一般」にチェックされていますが、正社員の仕事をご希望ということによろしいですね？」</p> <p>大泉 「・・・できれば*」</p> <p>職員 「できれば正社員になりたいと。〈独り言を言うように。〉えー、後は・・・就職希望地が「都内」で、通勤が「60分以内」、希望勤務時間は9時から17時で1日8時間程度、それと週休2日、土、日、祝日休みと。他に何か希望されることなどございますか？」</p> <p>大泉 「〈沈黙。5秒〉」</p> <p>職員 「〈本当に困ったという表情をして。〉ないですね？」</p> <p>大泉 「・・・〈小さな声で。〉ええ。」</p> <p>職員 「わかりました。まずは求職申込書を登録させていただきますので少しお待ちください。〈求職者データの入力のため、席を立つ。一人残される求職者。〉」</p>	
3 B事例	<p>○大泉さんB事例</p> <div data-bbox="416 1585 651 1738" style="background-color: #f8d7da; padding: 5px; text-align: center;">       事例の検討  <b>B事例</b> </div> 	<p>ナレーション 大泉行き子さんに対する職業相談のB事例を見ましょう。</p> <p>職員 「お待たせしました。」</p> <p>大泉 「〈顔はうつむいたまま、黙って座る。5秒〉」</p>	

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	 <p>主観ショット</p>	<p>職員 「求職申込書を見せて頂けますか？」 大泉 「く目を合わさず、黙って差し出す。5秒」</p>	
		<p>職員 「く下を向いて求職申込書に目を通す。&gt;ご利用は初めてですか？」</p>	
		<p>職員 「く声のトーンと調子を合わせて。&gt;初めて来られたということですが、八口一ワークの雰囲気はいかがですか？」</p>	
		<p>大泉 「く沈黙。8秒&lt;br&gt;くつばを飲み込む。&gt;・・・せわしない感じがします。」</p>	
		<p>職員 「く深く、うなずきながら。&gt;そうですか。求職申込書の記入、難しかったですか？」</p>	
		<p>大泉 「・・・どうしたらいいのかわからなくて・・・。」</p>	
		<p>職員 「初めてですからね。」</p>	
		<p>大泉 「・・・そ、そうですよね。」</p>	
		<p>職員 「ええ、心配いりませんよ。まずは求職申込書の内容、一緒に確認していきましょう。大泉さんは先月、お仕事を辞められたのですね？」</p>	
		<p>大泉 「・・・ええ。」</p>	
		<p>職員 「これはアルバイトの仕事になるのですか？」 大泉 「・・・ええ。」 職員 「えー、インテリア雑貨の検品、入荷作業となっていますが、どんなお仕事だったのですか？」</p>	
		<p>大泉 「・・・商品が切れたら補充したり・・・」</p>	
		<p>職員 「うん、それは商品の品出しや陳列のことですか？」</p>	
		<p>大泉 「・・・あ、はい、そうです。くちょっと考えている様子。5秒&lt;br&gt;入荷の作業とか・・・。」</p>	
		<p>職員 「入荷の作業とは、どのようなものになるのですか？」</p>	




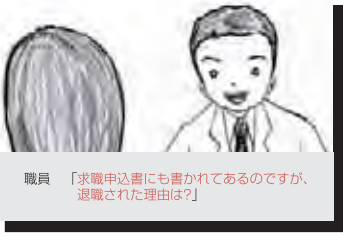

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
		<p>大泉 「倉庫に商品がどのくらい残っているのかを数えて・・・補充が必要だったら業者に発注して・・・入荷できたら一つひとつ検品する仕事になります。」</p> <p>職員 「なるほど。それは在庫管理の仕事になるのでしょうか？」</p> <p>大泉 「・・・はい、それです。」</p>	
		<p>職員 「求職申込書にも書かれてあるのですが、退職された理由は？」</p> <p>大泉 「えっと、あの一、決まった時間に帰れなくて、それで辞めたんです。」</p> <p>職員 「うーん、決まった時間に帰れないというと、働く時間帯とかはどんな感じだったのですか？」</p>	
		<p>大泉 「〈沈黙。8秒〉 〈堰を切ったように話し始める。〉他のアルバイトの方は学生をやっている人が多くて、急に休んだりするんです。それで、店長からいつも急に入ってくられて頼まれて・・・。」</p>	
		<p>職員 「〈深くうなずきながら。〉うん、うん、そうですね。それで。」</p>	
		<p>大泉 「いつも断れなくて、・・・〈目に涙をためる。〉学生の穴埋めみたいなことばかりさせられていたんです。 〈顔を上げ、職員の方を向く。〉あの人たち、本当に身勝手なんです。もう、すごく腹が立ちました。」</p>	
		<p>職員 「〈求職者の顔を見る。〉身勝手な学生のとぼっちりを受けて残業させられた上に、決まった時間に帰れなくなった。それで余計に腹が立ったのですね。」</p>	
		<p>大泉 「ええ。そうなんです。〈視線を外して。〉・・・でも、それだけではないんです。インテリア雑貨が好きだったので、仕事は面白かったんですけど・・・」</p>	
		<p>職員 「〈求職者を見つめて。〉うん、面白かったけど・・・。」</p>	
		<p>大泉 「〈沈黙。5秒〉 〈顔を上げる。〉私もそろそろ安定した仕事につきたいと思って・・・、それで辞めたんです。」</p>	



CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
		職員 「そろそろ安定した仕事につきたい。安定した仕事ってどんなイメージですか？」	
		大泉 「やっぱり正社員の仕事だと思うんです。」	
		職員 「正社員の仕事とは？」	
		大泉 「仕事が安定していて、決まった時間に仕事をして、そんな感じです。」	
		職員 「大泉さんは正社員の仕事につくことを希望している。インテリア雑貨が好きで、商品の陳列や在庫管理の仕事が面白かった。」	
		大泉 「そうなんです。できれば、そういう仕事に就きたいんです。そんな仕事ってあるでしょうか？」	
	○ 筆跡アップ「～在庫管理」		
		職員 「〈求職申込書にインテリア雑貨の商品陳列・在庫管理と書き込む。5秒〉 そうですね、これから、そういったお仕事を一緒に探していきましょう。」	
		大泉 「はい。」	
		職員 「まずは求職申込書を登録させて頂きませす。その間に、こちらのパンフレットに目を通しておいていただけますか？ 〈パンフレットを差し出す。〉」	
		大泉 「〈パンフレットを受け取る。〉 はい。」	
		職員 「このパンフレットには、求職活動の進め方やハローワークでの支援メニューが掲載されています。 〈手で示しながら。〉こちらが求職活動の進め方、そしてこちらがハローワークの支援メニューになります。 後ほど詳しく説明させていただきますので、登録手続きをさせて頂いている間に御覧になって、何かわからないことが出てきましたら、後でお尋ね下さい。」	
		大泉 「はい。」	

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	 <p>○ 大泉さんの背中越しに立ち去る職員</p>  <p>○ 興味深くパンフレットを見る大泉さん</p>	<p>職員 「では、少しお待ちくださいね。〈求職者データの入力のため、席を立つ。求職者はパンフレットを見ている。〉」</p>	
4 B事例の解説	<p>○事例の検討</p>  <p>○小タイトル 「話しやすい雰囲気づくり」</p>     <p>○ 大泉さんの緊張した表情 ストップモーション</p>	<p>ナレーション では、もう一度、B事例をみながら、やりとりのポイントを中心にみてみましょう。</p> <p>SE&lt;効果音&gt;</p> <p>職員 「お待たせしました。」 大泉 「〈顔はうつむいたまま、黙って座る。5秒〉」</p> <p>—中略— 職員 「〈下を向いて求職申込書に目を通す。〉ご利用は初めてですか？」</p> <p>大泉 「〈下を向いたまま、小さな声で。〉・・・はい。」</p> <p>ナレーション 大泉さんは、緊張しているのか、話し辛そうにしています。</p>	

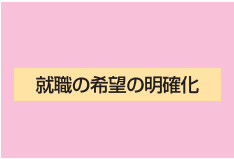










CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	<p>職員 「初めて来られたということですが、ハローワークの雰囲気はいかがですか？」</p> <p>○赤字で示した職員の発言をスーパー表示</p> <p>大泉 「〈沈黙。8秒〉・・・せわしない感じがします。」</p> <p>職員 「そうですね。求職申込書の記入、難しかったですか？」</p> <p>大泉 「・・・どうしたらいいのかわからなくて・・・。」</p> <p>職員 「初めてですからね。」</p> <p>ナレーション 職員は、大泉さんの気持ちを察し、話しやすい話題を振って、緊張をほぐそうとしています。沈黙した大泉さんを追い立てることなく、大泉さんから話し始めるのを待つことにより、彼女のペースで話せる雰囲気作りをしています。</p> <p>ストップモーション</p> <p>○小タイトル 「仕事の経験のふり返り」</p> <p>仕事の経験のふり返り</p> <p>職員 「ええ、心配いりませんよ。まずは求職申込書の内容、一緒に確認していきましょう。大泉さんは先月、お仕事を辞められたのですね？」</p> <p>大泉 「・・・ええ。」</p> <p>—中略—</p> <p>職員 「えー、インテリア雑貨の検品、入荷作業となっていますが、どんなお仕事だったのですか？」</p> <p>大泉 「・・・商品が切れたら補充したり・・・」</p> <p>職員 「うん、それは商品の品出しや陳列のことですか？」</p> <p>○テロップ「言い換え」</p>		

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	 <p>○テロップ「言い換え」</p>  <p>○ストップモーション</p>	<p>大泉 「・・・あ、はい、そうです」 —中略— 「・・・倉庫に商品がどのくらい残っているのかを数えて、・・・補充が必要だったら業者に発注して、・・・入荷できたら一つひとつ検品する仕事になります。」</p> <p>職員 「なるほど、それは在庫管理の仕事になるのでしょうか？」</p> <p>大泉 「・・・はい、それです」</p> <p>ナレーション 職員は、大泉さんの言葉を咀嚼し、「商品の品出しや陳列」、「在庫管理」といった、企業の採用担当者が理解しやすい一般的な言葉に言い換えています。</p>	
	<p>○小タイトル 「退職理由の明確化」</p>  <p>○赤字で示した職員の発言をスーパー表示</p>  <p>職員 「求職申込書にも書かれてあるのですが、退職された理由は？」</p> <p>○ストップモーション</p> 	<p>SE&lt;効果音&gt;</p> <p>ナレーション 続いて、職員は大泉さんの退職の経緯を聞いてその気持ちをしっかりと受け止めています。</p> <p>職員 「求職申込書にも書かれてあるのですが、退職された理由は？」</p> <p>ナレーション 一般的に、前職を辞めた理由と今後の就職先の希望は、裏表の関係にあります。 職員は、退職理由を訊くことで、大泉さんが将来どんな仕事に就きたいと思っているのか、その感触を探ろうとしています。</p> <p>大泉 「えっと、あの一、決まった時間に帰れなくて、それで辞めたんです。」</p> <p>職員 「うーん、決まった時間に帰れないというところ、働く時間帯とかはどんな感じだったのですか？」</p>	



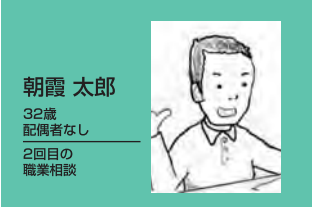


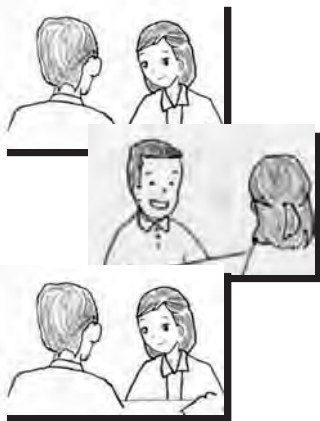
CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	 <p>大泉 「〈沈黙。8秒〉」</p> <p>○青字・発言をスーパー表示</p>  <p>○ストップモーション</p> <p>○音声、イキ</p>  <p>○赤字・発言をスーパー表示</p>  <p>職員 「身勝手な学生のとぼっちを受けて残業させられた上に、決まった時間に帰れなくなった。それで余計に腹が立ったのですね。」</p> 	<p>大泉 「〈沈黙。8秒〉他のアルバイトの方は学生をやっている人が多くて急に休んだりするんです。それで店長からいつも急に入ってくれて頼まれて・・・。」</p> <p>ナレーション 職員は、沈黙を待つことにより、大泉さんが心の中のわだかまりを自分から話すように促しています。 求職者は、自分の気持ちを打ち明けることで、ホッとしたり、気持ちを整理したりすることができるようになります。</p> <p>大泉 「いつも断れなくて、・・・学生の穴埋めみたいなことばかりさせられていたんです。 あの人たち、本当に身勝手なんです。もう、すごく腹が立ちました。」</p> <p>職員 「身勝手な学生のとぼっちを受けて残業させられた上に、決まった時間に帰れなくなった。それで余計に腹が立ったのですね。」</p> <p>ナレーション 職員は、大泉さんの話を要約して伝え返すことにより、「あなたの話をしっかりと聞いていますよ」、「その時の気持ちを理解していますよ」というように、大泉さんの気持ちに共感していることを伝えています。</p>	








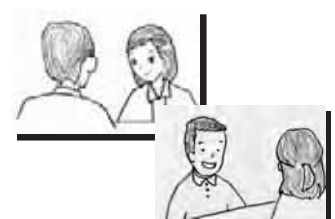











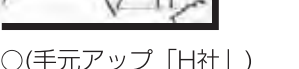

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	<p>○小タイトル 「就職の希望の明確化」</p>  <p>就職の希望の明確化</p>  <p>○テロップ「開かれた質問」</p> <p>○テロップ「開かれた質問」</p> <p>○テロップ「要約」</p>  <p>ストップモーション</p> <p>○テロップ「励まし」</p>  <p>ストップモーション</p> 	<p>SE&lt;効果音&gt;</p> <p>ナレーション さらに職員は、大泉さんが抱(いだ)いている就職への希望を具体的な言葉にできるように援助し、その気持ちを受け止めています。</p> <p>職員 「そろそろ安定した仕事につきたい。安定した仕事ってどんなイメージですか？」</p> <p>大泉 「やっぱり正社員の仕事だと思うんです。」</p> <p>職員 「正社員の仕事とは？」</p> <p>大泉 「仕事が安定していて、決まった時間に仕事をして、そんな感じです。」</p> <p>職員 「大泉さんは正社員の仕事につくことを希望している。インテリア雑貨が好きで、商品の陳列や在庫管理の仕事が面白かった」</p> <p>ナレーション 職員は、開かれた質問によって、大泉さんが将来の仕事に対する希望を言葉にするように働きかけ、それらを要約して伝え返しています。</p> <p>大泉 「そうなんです。できればそういう仕事に就きたいんです。そんな仕事ってあるでしょうか？」</p> <p>職員 「そうですね、これから、そういったお仕事を一緒に探していきましょう。」</p> <p>ナレーション 職員は、「一緒に探して行きましょう」と大泉さんに励ましの言葉をかけることにより、就職への前向きな気持ちを後押ししています。</p> <p>大泉 「はい。」</p>	

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	<p>○小タイトル 「中断への対応」</p>  <p>○テロップ「中断への対応」 ○パンフレットアップ</p>  <p>○ナレーション時は、つづきの場面をダイジェスト</p>  <p>○大泉さんの背中越しに立ち去る職員</p>  <p>○興味深くパンフレットを見る大泉さん</p>	<p>SE&lt;効果音&gt;</p> <p>ナレーション 最後に、職員は求職申込書の登録をします。</p> <p>職員 「まずは求職申込書を登録させて頂きませ す。 その間に、こちらのパンフレットに目 を通しておいていただけますか？&lt;パ ンフレットを差し出す&gt;」</p> <p>大泉 「&lt;パンフレットを受け取る。&gt;はい。」</p> <p>—中略—</p> <p>職員 「このパンフレットには、求職活動の進 め方やハローワークでの支援メニュー が掲載されています。</p> <p>—中略—</p> <p>後ほど詳しく説明させていただきます ので、登録手続きをさせて頂いている 間に御覧になって、何かわからないこ とが出てきましたら、後でお尋ね下さ い」</p> <p>大泉 「はい。」</p> <p>ナレーション 職員は、求職申込書を登録している間、大泉さ んにハローワークに関するパンフレットに目を 通しておくように依頼しています。 こうすることにより時間を効率的に活用し、相 談の流れが中断することなく続いていきます。</p>	

職業相談研修 DVD  
「朝霞太郎さんの職業相談」 篇  
台本最終稿








CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
1 プロフィール	<p>○職業相談の概要画面</p>  <p>○職業相談の概要</p>  <p>○求職者プロフィール画面</p>  <p>朝霞 太郎 32歳 配偶者なし 2回目の 職業相談</p>	<p>ナレーション これから、次のような職業相談について検討を行います。</p> <p>求職者が多数の求人への紹介を希望する場面です。</p> <p>求職者の氏名は、朝霞太郎さん。 年齢は32歳。配偶者はいません。 ハローワークへ職業相談に訪れたのは、今回が2回目です。</p> <p>朝霞さんは、どんな仕事をしたいのかわからず、多数の求人を選んできて、「全部に応募したい」と話します。</p>	
2 A事例	<p>○朝霞さんA事例</p>  <p>○相談の経緯のシーン</p>  <p>○相談窓口</p> 	<p>ナレーション 朝霞さんは、初回の職業相談で求職票の登録を済ませました。 職員はハローワークでのサービスを一通り説明しました。 それから1週間後に、朝霞さんは再びハローワークを訪れました。</p> <p>職員 「〈画面上で職歴と相談記録にサッと目を通す。〉 はい、えー、朝霞さんですね？」</p> <p>朝霞 「はい。」</p> <p>職員 「〈求職者が複数の求人票を持ってきていることが目に入る。〉 前回、公共職業安定所のサービスについて説明させていただきましたが、今日は求人票をお持ちなのですね？」</p>	

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
		<p>朝霞 「はい。」 職員 「見せて頂けますか？」</p>	
		<p>朝霞 「はい。〈束になった求人票を渡す。〉」</p>	
	<p>○職員、手元</p>	<p>職員 「〈求人票の枚数を数える。〉12社になりますね。」</p>	
		<p>朝霞 「早く就職したいんです。 全部、紹介してください。」 職員 「うーん、全部ですか・・・。 求人検索機を活用された際、どんな基準でこれらを選択されましたか？」 朝霞 「えっと、正社員で市内の求人を選択して、それで出てきた求人の中で気に入ったものを選びました。」</p>	
		<p>職員 「正社員で、市内の求人をご希望ということですね〈求職者がうなづく。〉。12社のうち、どこに一番応募されたいですか？」</p>	
		<p>朝霞 「どれか一つなんて決められませんよ。」 職員 「よくあることなんですが、優先順位をつけずに応募すると、採用の通知をもらっても、決めることができなくて、就職の機会を逃してしまうことがあります。 例えば、3つの会社から一度に採用通知が来たら、朝霞さんだって困るし。どれを選ぶか早く決めないと、採用を決めてくれた会社にも迷惑をかけることにもなりますよ。」</p>	
		<p>朝霞 「でも決められません。 全部紹介して欲しいんです。」 職員 「〈困った顔をして。〉うーん、決められないなら仕方がないなあ。まあ、一つずつ見ていきましょうか？」</p>	
		<p>朝霞 「〈不承不承という様子で。〉はい、わかりました。」</p>	
	<p>(○手元アップ「A社 事務」)</p>	<p>職員 「まずA社、事務の仕事ですね。仕事の内容は、給与計算、労働保険や社会保険などの手続き事務で、経験者優遇となっています。 これまで事務の仕事を経験されたことはありますか？」</p>	
		<p>朝霞 「ないです。」 職員 「応募されるのですか？」</p>	











CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
		<p>朝霞 「はい。今までほとんど製造現場での仕事ばかりだったので、次はデスクワークのような仕事がしたいんです。」</p>	
		<p>職員 「〈困った顔をして間髪を入れず話し出す。〉 中途採用の場合、募集している仕事と同じような経験を積んでいないとなかなか難しいですよ。」</p> <p>朝霞 「えー、でも・・・。」</p>	
		<p>職員 「次、見てみましょうか？」</p> <p>朝霞 「はあ・・・。」</p>	
		<p>職員 「B社ですね。 あれ、これは電子機器組立となっていますが、先ほどの仕事とは違いますね。」</p>	
		<p>朝霞 「この前まで組立の仕事をしていたので、できるかなあと思って。」</p>	
		<p>職員 「先ほどはデスクワークの仕事をされたいと言っていました。こちらでも応募を考えておられるのですか？」</p>	
		<p>朝霞 「いや・・・うーん、そんなにやりたい仕事じゃないんだけど、早く就職したいんで、選んでられないのかなあと思って*」</p>	
		<p>職員 「えっと、では応募されるのですか？」</p> <p>朝霞 「〈くきっぱりとした口調で。〉 応募しません。」</p>	
		<p>職員 「〈困った顔をして。〉 うーん・・・ 両方とも応募されたい。 〈他の求人票をバラバラめくる。〉 C社は営業、D社は事務、E社は機械工・・・ うーん、みんなバラバラですね。 サービス業もあれば製造業もある。 どんな仕事をしたいのか、まだ漠然としていて、決まっていないのではないですか。 一般的に言って、どんな仕事をしたいのか、どういう基準で仕事を選ぶのか、そこら辺をはっきりしておかないと就職は難しいですよ。 通常、今までとは違う業界や職種を選ぶ場合、志望動機をはっきりと固めておかなければ面接試験には臨めないものです。 今までとは違う仕事がしたいでは採用担当者の方も理解してくれませんよ。」</p>	
		<p>朝霞 「・・・あの・・・ 〈H社の求人票を指さす。〉 H社、紹介してもらえますか？」</p>	
		<p>職員 「H社・・・えーっと・・・生産管理の仕事ですね。」</p>	

○職員、手元















○(手元アップ「H社」)

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	    <p data-bbox="375 1030 694 1131">○職員、総合的雇用情報システムを使って応募状況を確認する</p>  <p data-bbox="399 1254 422 1321">...</p>  	<p data-bbox="837 201 1308 425">生産管理の仕事の場合、ある程度、製造現場での経験を積まれてから、製品の品質を管理したり、生産の計画を立てたりするなどの業務をしていくことが一般的です。 ここに経験者優遇となっていますが、こういう仕事の経験はあるのですか？」</p> <p data-bbox="742 459 1308 683">朝霞 「6年前ぐらいに働いていた会社で、電子部品の検査をしていて、1年ぐらいしたら、上司に教えられながら生産管理もしていました。 仕事は面白かったんだけど、人間関係がうまくいかなくて・・・それで辞めたんです。＊」</p> <p data-bbox="742 683 1308 873">職員 「人間関係で辞められる方多いんですよ。 〈画面上の職歴に目を通す。〉 ああ、一番初めにされていた仕事ですね。 うーん、じゃあ、応募状況を見てみましょう。」</p> <p data-bbox="742 907 1053 940">朝霞 「お願いします。」</p> <p data-bbox="742 1030 1308 1097">職員 「〈総合的雇用情報システムを使って応募状況を確認する。10秒〉</p> <p data-bbox="837 1131 1292 1220">こちらすでに10人の方が応募されていて、・・・先週にもう一人採用が決まったみたいですね。」</p> <p data-bbox="742 1254 1308 1321">朝霞 「〈ガックリした表情で。〉・・・ああ、そうですか・・・。〈沈黙。5秒〉」</p> <p data-bbox="742 1411 1101 1444">職員 「次、どれを見ます？」</p> <p data-bbox="837 1512 1157 1545">〈求職者は求人票を見る。〉</p>	





CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
3 B事例	<p>○朝霞さんB事例</p> <div data-bbox="411 253 647 409" style="background-color: #008080; color: white; padding: 5px; text-align: center;">       事例の検討  <b>B事例</b> </div> <p>○相談窓口</p>    <p>○職員、手元</p>       	<p>ナレーション 朝霞太郎さんに対する職業相談のB事例を見てみましょう。</p> <p>職員 「〈画面上で職歴と相談記録にサッと目を通す。〉 はい、えー、朝霞さんですね？」</p> <p>朝霞 「はい。」</p> <p>職員 「〈求職者が複数の求人票を持ってきていることが目に入る。〉 前回、公共職業安定所のサービスについて説明させていただきましたが、今日は求人票をお持ちなのですね？」</p> <p>朝霞 「はい。」 職員 「見せて頂けますか？」</p> <p>朝霞 「はい。〈束になった求人票を渡す。〉」</p> <p>職員 「〈求人票の枚数を数える。〉 12社になりますね。」</p> <p>朝霞 「早く就職したいんです。全部、紹介してください。」</p> <p>職員 「うーん、全部ですか・・・。 求人検索機を活用された際、どんな基準でこれらを選択されましたか？」</p> <p>朝霞 「えーっと、正社員で市内の求人を選択して、それで出てきた求人の中で気になったものを選びました。」</p> <p>職員 「正社員で市内の求人をご希望ということですね。12社のうち、どこに一番応募されたいですか？」</p> <p>朝霞 「どれか一つなんて決められませんよ。」</p> <p>職員 「そうですか。全部に応募されたくて、一つに絞れないのですね？」</p> <p>朝霞 「はい。」</p>	


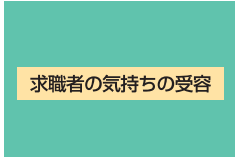






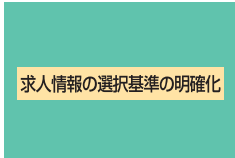




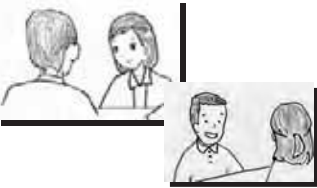



CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
		職員 「優先順位をつけて応募すると、複数の会社で採用が決まった場合、どこに就職を決めたらいいのかわからず、スムーズに判断できるようになると思いますよ。12の求人のうち、どれを優先させるのかわからず、一緒に話し合いながら考えてみませんか？」	
		朝霞 「うーん、そうできたらいいんだけど、どれか一つって決められないです。」	
		職員 「そうですね。求人票を見ていて特に注意が向く項目って何ですか？」	
		朝霞 「うーん・・・やっぱりこれからの生活のこともあるから賃金かな。」	
		職員 「いくらぐらいご希望ですか？」	
		朝霞 「高ければ高いほどいいんだけど、まあ、20万円以上かな。」	
		職員 「先ほど正社員の仕事を希望されるとおっしゃってましたね。例えば賃金が20万円を少し切るような正社員と、20万円以上の期間工では、どちらが朝霞さんのご希望に近いですか？」	
		朝霞 「そうですね・・・今度は少々賃金が下がっても、正社員の仕事を希望します。」	
		職員 「これからの生活のことも考えられて、スタートラインとしては、賃金はどのくらいまでなら希望の範囲に入りますか？」	
		朝霞 「うーん、18万円ぐらいかな。」	
		職員 「賃金は高ければ高いほどいい。しかし、正社員の仕事ならば、賃金は18万円ぐらいでもいいということですかね？」	
		朝霞 「はい。」	
		職員 「では、賃金の高い順に求人票を並べ替えてみましょう。」	
	 ○朝霞さん手元アップ	朝霞 「〈求人票を見ている。10秒〉あの一、賃金に幅があるんですけど、どこを見たらいいんですか？」	

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	 <p>○(朝霞さん手元「H社」)</p> <p>○ヒキ画、朝霞さん並べ替える。</p>	<p>職員 「中途採用となると、求職者の方々も様々ですから、仕事の経験年数や取得資格などで賃金は変わりますよね。 〈求職者がうなづく。〉 経験のない仕事の場合、一番低い金額になるとお考えになったらよいと思います。」</p> <p>朝霞 「はい、わかりました。 〈求人票を並べ替える。10秒〉 あれ、H社は期間工の仕事だった。これ外してもいいですか？」</p> <p>職員 「はい、どうぞ。」</p>	
	 	<p>朝霞 「〈再度、求人票を並べ替える。8秒〉」</p> <p>職員 「〈並べ替えが終わったところ。〉 いかがですか？」</p> <p>朝霞 「思ったより賃金に差がありますね。」</p>	
	  <p>朝霞さん表情</p>	<p>職員 「賃金の次は何を重視されますか？」</p> <p>朝霞 「何をって？」</p> <p>職員 「例えば、希望勤務時間や希望休日、それに仕事の内容などの条件もありますよね。」</p> <p>朝霞 「あー、あー、そうですね・・・残業はあってもいいなと思うんですよ。 ・・・正社員でやるなら、やっぱり仕事の内容かな。」</p>	
	<p>分類する</p>  <p>○机の分類された求人票アップ</p> 	<p>職員 「それなら仕事の内容で求人票を分類すると、わかりやすくなると思いますよ。」</p> <p>朝霞 「〈うなづいて、求人票を分類する。10秒〉」</p> <p>職員 「〈分類が終わったところ。〉いかがですか？」</p> <p>朝霞 「・・・そうですね、こんな感じかな。」</p>	
		<p>職員 「そうですね。 朝霞さんが考えられたお仕事内容で分けると、まず生産管理のような技術が必要とする専門技術系、機械工や組立のような技能系、それと事務・営業に分かれると思いますが。」</p>	







CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	 <p>○朝霞さん手元：専門技術系</p>	<p>朝霞 「ああ、そうですね。」</p> <p>職員 「これら3つの仕事の印象っていかがですか？ まず専門技術系ですが。」</p> <p>朝霞 「〈専門技術系の求人票をじっと見て考えている。5秒〉 6年前ぐらいに働いていた会社で、電子部品の検査の仕事をしていました。1年ぐらいしたら上司に教えられながら生産管理の仕事もしていました。」</p> <p>職員 「〈画面上の職歴に目を通す。〉 ああ、一番初めにされていた仕事ですね。」</p> <p>朝霞 「・・・仕事は面白かったんですけど、うーん、なんて言うのかなあ、人間関係がうまくいなくて、うーん、それで辞めたんです。」</p> <p>職員 「ああ、そうだったんですか。うーん。技能系はいかがですか？」</p> <p>朝霞 「そうですね。どちらかと言えば、製造現場の仕事が長いんで、この仕事には自信があります。」</p> <p>職員 「自信がある。事務・営業はどうですか？」</p> <p>朝霞 「今までほとんど製造現場の仕事してきたので、できたらこれからはデスクワークのような仕事もしてみたいなと思って。」</p> <p>職員 「そうすると、技能系は自信があって、専門技術系は以前やったことがある上に、興味もある。事務・営業は今まであまりやっただけで、できれば今後やってみたい、という感じですか？」</p> <p>朝霞 「はい。そうです。」</p> <p>職員 「近い将来、もしこれら3つの仕事で一度に就職が決まったとしたら、朝霞さんはどれを選ばれますか？」</p> <p>朝霞 「うーん、そうですね・・・これからのことを考えると、やっぱり専門技術系の仕事かな。」</p> <p>職員 「その理由は？」</p> <p>朝霞 「うーん 〈上を向いてしばらく考える。5秒〉。 まず、賃金が高いことですよ。それに以前やったことがあって、結構楽しかった。」</p> <p>職員 「どんなところが楽しかったですか？」</p>	

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
		<p>朝霞 「製品の検査や調査をして情報をまとめたり、それをもとに生産の計画を立てたりするところかな。」</p> <p>職員 「わかりました。では、専門技術系の求人から一緒に見て行きましょう。」</p> <p>〈求職者は笑顔でうなづき、再度職員と一緒に求人票を検討する。〉</p>	

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
4 B事例の解説	<p>○事例の検討</p>  <p>○小タイトル 「求職者の気持ちの受容」</p>    <p>○職員、手元</p>     <p>職員 「-----」</p> <p>○赤字・発言をスーパー表示 ○画面、ストップモーション</p> <p>○小タイトル 「求人情報の 選択基準の明確化」</p>  	<p>ナレーション では、もう一度、B事例をみながら、やりとり上のポイントを中心にみてみましょう。</p> <p>SE&lt;効果音&gt;</p> <p>職員 「〈画面上で職歴と相談記録にサッと目を通す。〉 はい、えー、朝霞さんですね？」 朝霞 「はい。」</p> <p>—中略—</p> <p>職員 「〈求人票の枚数を数える。〉12社になりますね。」 朝霞 「早く就職したいんです。 全部、紹介してください。」 職員 「うーん、全部ですか……。」</p> <p>—中略—</p> <p>職員 「12社のうち、どこに一番応募されたいですか？」 朝霞 「どれか一つなんて決められませんよ」</p> <p>職員 「そうですか……全部に応募されたくて、一つに絞れないのですね？」</p> <p>朝霞 「はい。」</p> <p>ナレーション 職員は、朝霞さんの早く就職したい、持ってきた求人票を全部紹介して欲しい、という気持ちを受け止めています。</p> <p>SE&lt;効果音&gt;</p> <p>ナレーション その上で、職員は、朝霞さんが求人を選択した基準やその理由を言葉にできるように援助しています</p>	




CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	<p>○音声 ON</p> <p>○赤字で示した職員の発言をスーパー表示</p>  <p>○画面、ストップモーション</p>  <p>○赤字で示した職員の発言をスーパー表示</p>  <p>○ストップモーション</p>  <p>○赤字で示した職員の発言をスーパー表示</p>  <p>○ストップモーション ○テロップ「閉ざされた質問」</p>	<p>職員 「優先順位をつけて応募すると、複数の会社で採用が決まった場合、どこに就職を決めたらいいのかスムーズに判断できるようになると思いますよ。」</p> <p>ナレーション 職員は、朝霞さんが求人をついに絞りきれない気持ちを受け止めてから、優先順位をつけて応募することのメリットを伝えています。</p> <p>職員 「12の求人のうち、どれを優先させるのか、一緒に話し合いながら考えてみませんか？」</p> <p>朝霞 「そうできたらいいんだけど、どれが一つって決められないです。」</p> <p>職員 「そうですね。求人票を見ていて特に注意が向く項目って何ですか？」</p> <p>ナレーション 職員は、朝霞さんが答えやすい具体的な質問をすることにより、求人票に優先順位をつける糸口を見つけようとしています。</p> <p>朝霞 「やっぱりこれからの生活のこともあるから賃金かな。」</p> <p>職員 「いくらぐらいご希望ですか？」</p> <p>朝霞 「高ければ高いほどいいんだけど、まあ、20万円以上かな。」</p> <p>職員 「先ほど正社員の仕事を希望されるとおっしゃってましたね。」</p> <p>職員 「例えば賃金が20万円を少し切るような正社員と、20万円以上の期間工では、どちらが朝霞さんのご希望に近いですか？」</p> <p>ナレーション 職員が賃金の水準と雇用の形態について、両者を比較する閉ざされた質問をすることにより、朝霞さんは、自分がなにを優先したいのが言葉に出来るようになります。</p>	



CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	<p>○小タイトル 「求人情報の整理」</p>  <p>○画面流す</p> <p>○赤字で示した職員の発言をスーパー表示</p>  <p>○ストップモーション</p> <p>○ヒキ画、並び替える</p>  <p>○赤字で示した職員の発言をスーパー表示</p>  <p>○ストップモーション</p>  	<p>SE&lt;効果音&gt;</p> <p>次に、職員は朝霞さん選択の基準である賃金や仕事の内容の観点から、求人情報を整理するように援助します。</p> <p>職員 「では、賃金の高い順に求人票を並べ替えてみましょう。」</p> <p>ナレーション 職員は、朝霞さんに求人票を並べ替えることを提案しています。 この提案により、朝霞さんは、自分が選んできた求人票の内容を冷静に見直すことができるようになります。</p> <p>朝霞 「〈求職票を見ている。10秒〉」</p> <p>—中略—</p> <p>職員 「〈並べ替えが終わったところ。〉いかがですか？」</p> <p>朝霞 「思ったより賃金に差がありますね。」</p> <p>職員 「賃金の次は何を重視されますか？」</p> <p>朝霞 「・・・正社員でやるなら、やっぱり仕事の内容かな。」</p> <p>職員 「それなら仕事の内容で求人票を分類すると、わかりやすくなると思いますよ。」</p> <p>ナレーション 職員は、朝霞さんに仕事の内容で求人票を分類することを提案しています。 この提案により、朝霞さんは、自分自身がどういふ分野の仕事を望んでいるのか整理できるようになります。</p> <p>朝霞 「くうなづいて、求人票を分類する。10秒〉」</p> <p>職員 「〈分類が終わったところで。〉いかがですか？」</p> <p>朝霞 「・・・そうですね、こんな感じかな。」</p>	

CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	<div data-bbox="416 210 639 360" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="375 553 624 616" data-label="Text"> <p>○小タイトル 「求人情報の選択」</p> </div> <div data-bbox="416 629 651 786" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="368 853 624 987" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="368 994 711 1133" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="368 1133 612 1263" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="368 1263 703 1413" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="375 1576 703 1641" data-label="Text"> <p>○テロップ「要約」 ○テロップ「閉ざされた質問」</p> </div> <div data-bbox="360 1666 711 1899" data-label="Image"> </div>	<div data-bbox="740 203 1310 394" data-label="Text"> <p>職員 「そうですね。 朝霞さんが考えられたお仕事内容で分けると、まず生産管理のような技術が必要とする専門技術系、機械工や組立のような技能系、それと事務・営業に分かれると思いますが・・・。」</p> </div> <div data-bbox="740 427 1158 459" data-label="Text"> <p>朝霞 「ああ～、そうですね。」</p> </div> <div data-bbox="740 553 914 584" data-label="Text"> <p>SE&lt;効果音&gt;</p> </div> <div data-bbox="740 745 1310 840" data-label="Text"> <p>ナレーション さらに職員は、朝霞さんが求人情報を絞り、その理由を言葉にできるように援助しています。</p> </div> <div data-bbox="740 871 1276 936" data-label="Text"> <p>職員 「これら3つの仕事の印象っていかがですか？まず専門技術系ですが。」</p> </div> <div data-bbox="740 967 1303 1061" data-label="Text"> <p>朝霞 「1年ぐらいしたら上司に教えられながら生産管理の仕事もしていたんです。・・・仕事は面白かったんですけど」</p> </div> <div data-bbox="764 1095 877 1126" data-label="Text"> <p>—中略—</p> </div> <div data-bbox="740 1158 1160 1189" data-label="Text"> <p>職員 「技能系はいかがですか？」</p> </div> <div data-bbox="740 1220 1310 1317" data-label="Text"> <p>朝霞 「そうですね。どちらかと言えば、製造現場の仕事が長いんで、この仕事には自信があります。」</p> </div> <div data-bbox="756 1350 869 1382" data-label="Text"> <p>—中略—</p> </div> <div data-bbox="740 1413 1187 1444" data-label="Text"> <p>職員 「事務・営業はどうですか？」</p> </div> <div data-bbox="740 1476 1310 1541" data-label="Text"> <p>朝霞 「できたらこれからはデスクワークのような仕事もしてみたいなと思って。」</p> </div> <div data-bbox="740 1572 1310 1762" data-label="Text"> <p>職員 「そうすると、技能系は自信があって、専門技術系は以前やったことがある上に興味もある。 事務・営業は今まであまりやっただけがないので、できれば今後やってみたいという感じですか？」</p> </div> <div data-bbox="740 1796 1310 1955" data-label="Text"> <p>ナレーション 職員は、求人票を仕事の内容で3つに分けたところで、それぞれについて、朝霞さんの印象を聞いて要約し、お互いに同じ理解ができているかを、閉ざされた質問により確認しています。</p> </div>	



CHAPTER	映像	音声(ナレーション)	備考
	<p>音声ON ○テロップ「閉ざされた質問」</p>  <p>○職員の画面は、 ストップモーション</p>  <p>○開かれた質問</p> <p>○続く場面、ダイジェスト 画面はダイジェストで流れており、音声OFF</p> 	<p>朝霞 「はい。そうです。」</p> <p>職員 「近い将来、もしこれら3つの仕事で一度に就職が決まったとしたら、朝霞さんはどれを選ばれますか？」</p> <p>ナレーション 職員は、未来に関する仮定の質問をすることにより、3つの仕事の分野のうち、朝霞さんがどれを優先させたいのか、言葉にして明らかにしようとしています。</p> <p>朝霞 「そうですね…これからのことを考えるとやっぱり専門技術系の仕事かな」</p> <p>職員 「その理由は？」</p> <p>ナレーション 職員は専門技術系を選んだ理由などを、開かれた質問で尋ね、朝霞さんが仕事に望んでいることをさらに明らかにして、現実的な仕事の選択の検討に移っていきます。</p>	